

平成 20 年 10 月 10 日

## 北九州市立松本清張記念館が第 56 回菊池寛賞を受賞(報告)

第 56 回菊池寛賞選考顧問会が、10 月 9 日(木)に築地「新喜楽」で開かれ、北九州市立松本清張記念館の受賞が決定された。

「地方財政が厳しい折から各地の公立文学館などが苦戦するなか、水準の高い研究誌を刊行しつつ、多彩な企画展を催すなど、健闘しながら開館 10 周年を迎えた」と評価された。

贈呈式は、12 月 5 日(金)に東京・ホテルオークラで開催予定。

### ■第 56 回受賞者・団体

- ・北九州市立松本清張記念館
- ・宮尾登美子
- ・安野光雅
- ・かこさとし
- ・羽生善治

### ■日本文学振興会プレス発表資料

参考資料1

### ■松本清張記念館館長コメント

参考資料2

### ■菊池寛賞とは

菊池寛賞は、故菊池寛が日本文化の各方面に遺した功績を記念するための賞で、昭和 27 年に制定されました。同氏が生前、特に関係の深かった文学、演劇、映画、新聞、放送、雑誌・出版、及び広く文化活動一般の分野において、その年度に最も清新かつ創造的な業績をあげた人、或いは団体を対象としております。(HP より)

### ■その他

松本清張は、第 18 回(昭和 45 年)『昭和史発掘』を軸とする意欲的な創作活動」が評価され菊池寛賞を受賞している。

問合せ先

北九州市立松本清張記念館 中野、碓

TEL582-2761

第五十六回菊池寛賞のお知らせ

第五十六回菊池寛賞が左記の通り決定いたしましたのでお知らせいたします。

- 〔選考顧問〕 東海林さだお・半藤一利・養老孟司  
 〔選考顧問会〕 十月九日(木) 築地「新喜楽」にて  
 〔賞〕 正賞・置時計 副賞・百万円  
 〔贈呈式〕 十二月五日(金) 午後五時より ホテルオークラにて

宮尾登美子	「檀」「絃の琴」「松風の家」から今年出版された「錦」まで、日本の伝統文化や歴史の中の女性の生き方をテーマに数々の名作を執筆し続けている
安野光雅	絵画、デザイン、装幀、文筆など多方面にわたるすぐれた業績と、その結晶ともいうべき「繪本平家物語」「繪本三國志」の刊行に対して
北九州市立 松本清張記念館	地方財政が厳しい折から各地の公立文学館などが苦戦するなか、水準の高い研究誌を刊行しつつ、多彩な企画展を催すなど、健闘しながら開館十周年を迎えた
かこさとし	「だるまちゃんどてんぐちゃん」「からすのパンやさん」など、絵本作家、児童文学者としてのユニークな活動と、子供の遊びについての資料集成「伝承遊び考」全四巻の完成
羽生善治	永世名人をはじめとする数々のタイトルを獲得し、将棋界の頂点に立ちながら、将棋の創造性、魅力をさまざまな形で発信している

平成二十年十月十日

財団法人 日本文学振興会  
 菊池寛賞係

電話 〇三・三六五・一二一 代巻

## 参考資料2

松本清張記念館館長（藤井康栄・74歳）コメント

開館以後、全国に誇る研究センターとして様々な事業を展開してきましたが、これらの点が評価されたことを嬉しく思っています。

清張先生ご自身、「昭和史発掘」を軸とする意欲的な創作活動により、昭和45年、菊池寛賞を受賞されており、それから38年後に記念館の仕事を評価していただき感慨深いものがあります。

来年は、清張生誕100年にあたり、今後も力をあわせてがんばってまいります。